

湖南こんなところなんじょ——張家界武陵源

日本の TBS テレビの「世界ふしぎ発見」第 1396 回では「13 億人のパワースポット！中国の奇岩地帯 武陵源」というタイトルで中国湖南省張家界（ちょうかかい）市武陵源（ぶりょうげん）自然風景区の、まるで山水画のような驚くべき絶景が紹介されました¹。今回の「湖南こんなところなんじょ」では世界に誇る湖南省のこの世の別天地——張家界武陵源を紹介させていただきたいと思います。



武陵源天子山風景区²

一．張家界市の概要

張家界市は湖南省の北西部、武陵山脈の奥地に位置します。前漢時代の皇帝である劉邦に仕えた「前漢三傑」の一人の留侯張良がここを隠居の地としたので、その名が付いたと伝えられています。張家界市は東西最長 167 キロ、南北最長 96 キロ、総面積 9563 平方キ

¹ 詳しい番組の内容はこちら: http://www.tbs.co.jp/f-hakken/bknm/20160528/p_1.html

² 張家界市人民政府観光ホームページ: <http://www.zjjw.com/jingdian/detail.aspx?id=31>

口で、湖南省総面積の 4.5%を占めています。市内の総人口は 172.12 万人で、漢族のほか土家族、白族、苗族をはじめとする 33 の少数民族が集まり住んでいます³。

張家界市は観光産業が盛んで、観光名所として全国に知られています。2015 年、張家界市は 5075 万の観光客を迎え入れ、観光収入は 340 億元（約 5238 億円）に達し、観光客数は全国と同じ山岳タイプの観光地の中でトップでした⁴。



（上のイラストは Wikipedia「武陵源」のページより）

武陵源風景区は張家界市のメイン観光地であり、張家界国家森林公园、天子山（てんしざん）自然保護区、索溪峪（さくけいよく）自然保護区、楊家界（ようかかい）の 4 つの景観区からなっています。総面積は 390 平方キロメートルで、そのうちの 264 平方キロメートルは主要な観光地で、残りの 126 平方キロメートルは自然保護区となっています。武陵源は中国初のユネスコ世界自然遺産（1992 年）と世界「ジオパーク」（2004 年）に登録され、また、2007 年に中国国家旅行局より国家初の AAAAA 級（最高級）旅行景観区にも認定されました。また 2010 年には、国際地形学協会によって、張家界の、非常にユニークで大規模な石英砂岩の石柱が林立する地形が「張家界地形」として認定されました。



張家界市鳥瞰図⁵

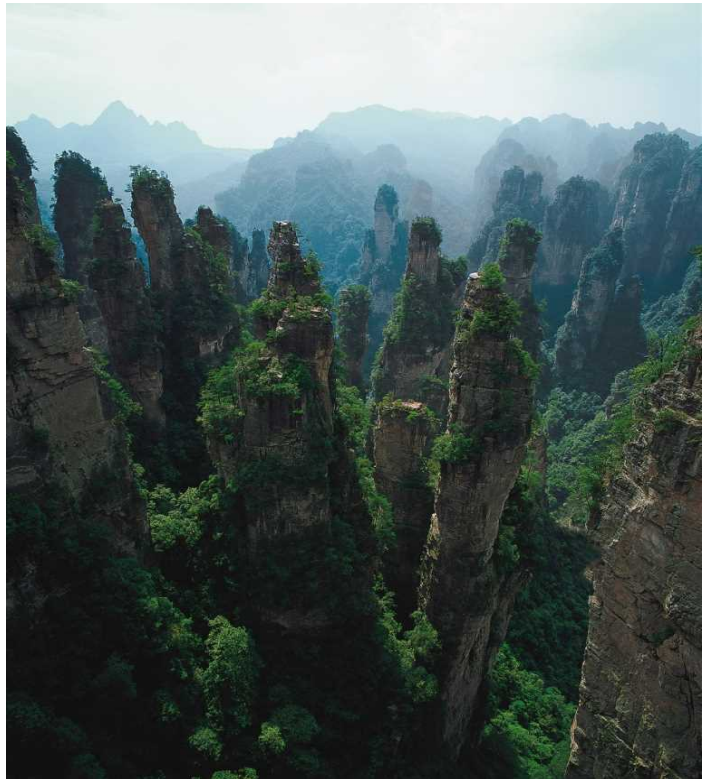
³ 張家界市人民政府観光ホームページ: <http://www.zjjw.com/shiqing/detail.aspx?id=2>

⁴ 張家界市人民政府観光ホームページ: <http://www.zjjw.com/shiqing/detail.aspx?id=2>

⁵ 張家界市人民政府観光ホームページ: <http://www.zjjw.com/shiqing/detail.aspx?id=2>

二. 景観点紹介

武陵源は、独特な地質をベースにした、林立する石英砂岩の石柱でできた世界でもめったにない地形で、何万年もかけて侵食・隆起されることによって生まれた奇岩、奇峰、鍾乳洞、溪谷、滝が、一か所に集まり、雄大で奇抜、幽玄で秀麗な山水画の世界をつくり出しており、「拡大された盆景、縮小された仙境」と称されています。武陵源は黄山の奇抜さ、泰山の雄大さ、華山の陰しさ、桂林の



武陵源⁶

秀麗さなど各名山の特徴を合わせ持ち、国内外の観光客から「大自然の迷宮」や「地質博物館」などと賞賛されています。

武陵源中心部 86 平方キロメートルの範囲内に、高さ数十メートルから 400 メートルの岩の柱が 3100 本以上林立しています。密集した石柱は変化に富んだ不思議な形をしており、人を引きつけ幻想の世界へ誘います。林立する柱には、山頂部分が平らになっていて天然展望台となっているものもあります。黄石寨、腰子寨、天子山の海拔千メートルほどの山頂はどれも平らになっていて、その周りは絶壁の深い淵になっています。武陵源の原始生態環境もよく保護されています。森林被覆率は 85%で、野生の動植物の生存や繁殖に適した環境であるため、天然動植物園とも呼ばれています⁷。

⁶ 湖南省観光局： http://www.hnt.gov.cn/jxxx/lvzx/fjtj/201509/t20150920_1966643.html

⁷ 張家界市人民政府観光ホームページ： <http://www.zjjw.com/jingdian/detail.aspx?id=4>

1. 映画「アバター」のモデル

「アバター」は 2009 年に上映されたアメリカの SF 映画です。先進的な製作技術と色彩に富んだ映像により、「惑星パンドラ」を細部に渡って見事に描き出し、世界中の人に衝撃を与え、高評価を得て世界歴代 1 位となる 27 億ドルの興行収入を得ました。

映画にある浮遊するハレルヤマウンテンを創作するため、デザイナーは様々な形態の高山を取材しインスピレーションを受けましたが、一番影響を受けたのは中国のカルスト地形なのだそうです。詳しく映画を見ると「惑星パンドラ」に創作されているたくさんの場面のモデルは武陵源にあることが分かります。下の写真に映っている袁家界にある「南天一柱」はまさにその「ハレルヤマウンテン」のモデルです。2010 年 1 月 25 日、「南天一柱」は「アバターハレルヤマウンテン」という新しい名前に付け変えられました。



武陵源袁家界⁸

⁸ 張家界市人民政府観光ホームページ: <http://www.zjjw.com/jingdian/detail.aspx?id=4>

2. 十里画廊

十里画廊は武陵源の中心部に位置し、往復の全長は10里⁹になります。峡谷の両側に見られる高くそびえ立つ変化に富んだ峰々、青々と生い茂る木々、香り漂う草花、これらはまるで巨大な山水画が断崖絶壁に掛けてあるかのようです。仙人が水墨画を描いたような美しい自然があちこちで見られ、まるで画廊にいるような気分になるため、「十里画廊」という名前がつけられました。十里画廊には観光電車が運行しており、観光客はそれに乗って周りの景色を堪能することができます。武陵源の主要な観光地においては、ここが唯一全行程を乗り物に乗って観光ができる場所で、「張家界で一番きれいな移動風景ライン」と称されています。



十里画廊¹⁰

⁹ 里：中国で使う長さの単位、1里=500メートル。

¹⁰ 張家界市人民政府観光ホームページ： <http://www.zjjw.com/jingdian/detail.aspx?id=35>

3. 天門山

天門山は張家界市の南 8 キロのところに位置しています。主峰の標高は 1518.6 メートルあり、山頂は面積 2.2 平方キロメートルの台地になっています¹¹。天門山は空高くそびえ立っていて、標高 1260 メートルの絶壁に、高さ 131.5 メートル、幅 57 メートル、奥行き 60 メートルの大きな洞窟ができており、この洞窟は「天門洞」と名付けられています。遠くから眺めると大きな天門が空にかかっているようで、非常に壮観です。雲海の中にそびえ立つ天門



天門洞¹²

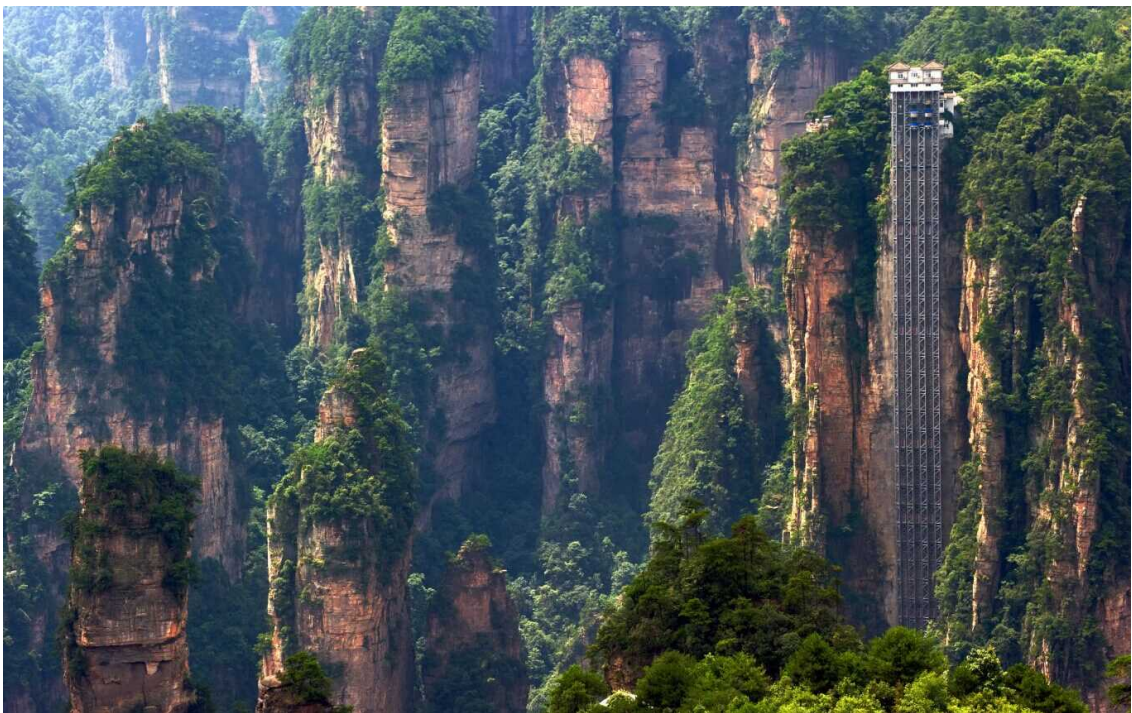
洞は変化に富んだ姿も見せてくれます。洞の中を光が通り抜け、幻想的な風景を目にすることができます。長い歳月を経た天門山は非常に珍しい形をしており、この自然が作り出した神秘的な景観は人気のスポットとなっています。

¹¹ 張家界市人民政府観光ホームページ : <http://www.zjjw.com/jingdian/detail.aspx?id=30>

¹² 湖南省観光局日本語版ホームページ : <http://www.visitkonan.jp/show.php?contentid=21>

4. 百竜観光エレベーター

百竜観光エレベーターは武陵源の張家界森林公園に設置され、「世界で最も高い屋外エレベーター」としてギネスに登録されています。迫力のあるエレベーターは、山体の中にある 154 メートルと断崖絶壁にへばりつく 172 メートルの二つの部分で構成され、335 メートルの高さ（実際の運行距離は 326 メートル）をわずか 88 秒で移動します。エレベーターは 2002 年に運行されて以来、合計 3500 万人以上の観光客を迎えました¹³。歩いて登ると 3 時間かかるところを 88 秒で移動でき、袁家界や天下第一橋などの絶景を身近に感じ、自然と人工物の融合を楽しむことができます。



百竜観光エレベーター¹⁴

¹³ 張家界百竜観光エレベーター観光發展株式会社：
<http://www.bl-tt.com.cn/html/Introduction/tiantijieshao.php>

¹⁴ 張家界武陵源観光ホームページ：<http://www.hnzjj.com/index.php/Ticket/show/9.html>

5. 大峡谷ガラスの吊り橋

張家界大峡谷にあるガラスの吊り橋「雲天渡」は、二つの山を結び、観光、展望台の役目を果たしています。橋は谷底から 300 メートルの高さに架けられ、全長 430 メートル、幅 6 メートルで、99 枚の透明な強化ガラスで舗装されています。世界最長、世界最高、世界初のガラス製の吊り橋など、たくさんの「世界一」を名乗っています。橋の設計はイスラエルの建築家ハイム・ドウタン（Haim Dotan）氏が手掛け、橋の構造部を見えにくくして、遠くから見れば、まるで蟬の羽が、空に浮かんでいるように作られています。

橋の上を歩くと、下の延々と続く山脈が見下ろせ、雲に乗り、緑の海を渡るようなドキドキ感が体験できます。もっとスリルを味わいたいという観光客は、バンジー・ジャンプやジップラインを楽しむこともできます。



大峡谷ガラスの吊り橋¹⁵

¹⁵ 張家界市人民政府観光ホームページ : <http://www.zjjw.com/xinwen/detail.aspx?id=5267>



大峡谷ガラスの吊り橋¹⁶

以上が今回「湖南こんなところなんじょ」の内容です。最後までお読みいただきありがとうございました。次回も湖南省の更に面白くて新しい情報を詳しくご紹介いたしますので、ぜひご覧になってください。

絵のように美しい湖南省が皆さんをお待ちしております。湖南省での観光・グルメ・レジャーを思う存分お楽しみください！

¹⁶ 張家界市人民政府観光ホームページ： <http://www.zjjw.com/xinwen/detail.aspx?id=5267>